

社団法人 鳥取市シルバー人材センター

シルバーとっとり

会員数 653人 (男 430人 女 223人) vol. 55



【発行所】

(社)鳥取市シルバー人材センター

鳥取市富安2丁目104-1
TEL 0857-22-0050
FAX 0857-22-0051
E. mail: tottori@sjc.ne.jp
URL: www.tottori-sjc.or.jp



鳥取市空山「風力発電所」

目次

- 第30回通常総会が盛大に開催される 2
- 安全大会を終えて 3
- 7月は安全・適正就業強化月間 3
- 熱中症に気をつけて 3
- 新地域班長の紹介 4
- シルバーではこんな仕事しています 5
- 会員互助会解散承認 6
- コミュニケーション研修会に参加して 7
- 入会説明会 7
- 事務局インフォメーション 8

第30回 通常総会が盛大に開催される

5月27日、午後1時30分よりとりぎん文化会館小ホールで、正会員605名（内本人出席319名、委任状286名）の出席により第30回通常総会が盛大に開催されました。

岡本博義会員の司会により、福田定夫副理事長の開会宣言に続いて、会員在籍中の物故者2名及び東日本大震災で亡くなられた方に対し黙とうが捧げられました。

木島理事長が挨拶に立ち、「竹内市長が、全国特例市の市長会長に選ばれたという嬉しいニュースも入っており、ご就任おめでとうございます。今後のご活躍をお祈り申し上げます。決算では、当期収支差額がマイナス10万9千662円となりました。事業実績は、一般労働者派遣事業を合わせると約356万6千円の増となりましたが、事業活動収入を上げるためには、会員の皆さんが一人一件の受注努力をしていただくことが重要となってまいります。とくにシルバーの基本理念は、『自主・自

立・共働・共助』です。だから原点に返って、このことをご認識いただき、是非とも一人一件の受注に努力していただきたいということとを申し上げてご挨拶とさせていただきます」と述べました。

続いて、杉本邦利鳥取市経済観光部長が、「竹内功鳥取市長が公務多忙のため、祝辞を預かってまいりました。鳥取市では、雇用創造戦略方針を策定し、4年間で2千人以上の雇用の場の創出を推進しています。シルバー人材センターにおかれましては、昨年10月に無人駅であるJR用瀬駅舎内に



センターの用瀬取次所を開設し、新たな賑わいづくりや地域の活性化に努められ、また、緊急雇用創出事業を実施されるなど、就業機会の確保に努められたことに感謝申し上げます。団塊の世代の退職により、元気で働く意欲のある高齢者が増加することが予想され、生きがい創出等の施策がより一層重要なものとなります。今後とも今まで以上に事業を展開し、多くの高齢者の社会参加につながるよう期待します」と代読されました。

引き続き、市議会議長代理で出席をいただきました入江順子鳥取市議会文教経済委員長から「高齢者の方々が健やかに毎日をお過ごしになるためには、健康はもちろんのこと、生きがいづくりや社会参加への工夫も必要ですが、働く場の普及・拡大を推進されておりますことは大変意義深いことです。今後とも行政と緊密な連携のもと、高齢者の皆様の生きがいづくりのために一生懸命努力いたします」とご祝辞をいただきました。

通常総会は、議長に田淵精一郎会員を選出し、議事に入り、第1号議案「平成22年度事業報告及び

収支決算の承認について」、第2号議案「平成23年度事業計画(案)及び収支予算(案)が原案どおり承認されました。

以上、福田副理事長の開会宣言で午後3時25分に閉会しました。

表彰

会員として継続10年以上在籍し、積極的に就業し、センターの発展に寄与された次の14名の皆さんが受賞されました。おめでとうございます。

◆10年表彰

- 1 3 7 1 大西あき子(美保南)
- 1 3 7 2 中島 祐文(明 徳)
- 1 4 0 3 大麻 哲愛(久 松)
- 1 4 0 7 三代野策次朗(稲葉山)
- 1 4 1 4 本田 薫(明 徳)
- 1 4 1 7 花原 好恵(醇 風)
- 1 4 2 4 山本 空賢(日 進)
- 1 4 2 6 谷口 芳江(遷 喬)
- 1 4 3 0 岸田 徳義(日 進)
- 1 4 3 1 椋田 信子(美保南)
- 1 4 3 2 坪田 暢夫(津ノ井)
- 1 4 3 3 富山 照子(明 徳)
- 1 4 3 9 福田 悦子(面 影)
- 1 4 4 1 田中はるみ(明 徳)

安全大会を終えて

安全就業部会長

田中 行元

3月11日第10回安全大会が、とりぎん文化会館小ホールにて、39名参加のもとに盛大に行われました。特に今回は初めての企画で、(社)智頭町シルバー人材センター・(社)岩美町シルバー人材センターにも参加していただきました。鳥取市シルバー人材センターでは、安全就業の着実な成果を期すため、全国一斉に行われる安全・適正就業強化月間のもとより、年間を通して安全意識の高揚、及び、

啓発を図るとともに、安全就業基準を遵守し、事故ゼロを目指しています。私がいっつも思うのは、安全のための保護具の装着です。

安全意識や、危険への感度の低下、特に今まで一度も怪我や事故をしていないから大丈夫と思っておられる人は、特に注意が必要です。今一度、定められた就業規則を胸に刻み、安全で頑張っていただきますよう、会員の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

木島理事長の挨拶の後、安全就業標語優秀作品表彰が行われました。最優秀に田中博則会員(末恒)、佳作に三浦勝利会員(国府)、堀場正雄会員(湖山南)、松本典征

会員(用瀬)がそれぞれ受賞されました。

最優秀

「なれたころ

心の油断

事故を呼ぶ」

(末恒班 田中博則 会員)

佳作

「念の為、もう一度、

その確認が身を守る」

(国府班 三浦勝利 会員)

「事故の因

あなたの過信と油断から」

(湖山南班 堀場正雄 会員)

「安全は 心で準備

からだて実行」

(用瀬班 松本典正 会員)

7月は全国シルバー安全・適正就業強化月間

7月1日から31日まで、安全・適正就業強化月間が全国一斉に実施されます。

当センターも安全意識の高揚を図るため次の通り啓発活動を展開します。

①安全パトロールの強化実施

理事及び安全就業部会員により就業現場をパトロールし、会員の安全適正就業を促す。

巡回日

7月6日・13日・20日・27日の4日間

主な巡回場所

剪定、草刈、除草、清掃作業等の就業現場

②安全・適正就業強化月間の看板の設置

安全意識の高揚を図るため事務所入り口横に設置する。

③鳥取県シルバー人材センター連

合会主催の研修会に参加

日程 7月22日(金)

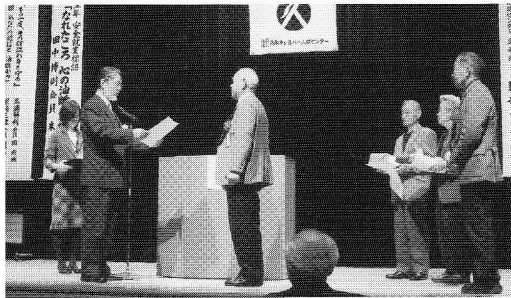
場所 倉吉シティホテル

熱中症に気をつけて

吐き気・大量の汗・倦怠感を感じたら、すぐに仲間に伝えて涼しいところに行き水分と塩分を補給する。もう少しと頑張ることは止め、休憩をとりましょう。個人差があるのでこれからの季節は仲間で調整しながら就業してください。家の中も要注意です。

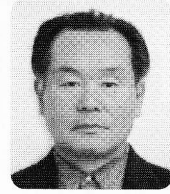
《注意事項》

- ・暑さの感じ方は個人差があります。
- ・高齢者の方は特に注意が必要です。
- ・周りが協力して熱中症予防を呼びかけ合いましょう。
- ・無理な節電は止め、適度にエアコン等を利用しましょう。



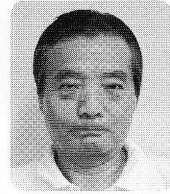
新地域班長の紹介

日進班 矢部 征



新参者の身でありますのにこの度日進班の班長という大役を仰せつかりました矢部と申します。足掛け46年勤務、定年退職後シルバー人材センターに登録し1年2ヶ月ですが、幸いにして現在は駐輪場管理業務に従事しております。有難い事に地域班の方々とも顔なじみであり、また数回の顔合わせ和気藹々、シルバーの基本理念の自主・自立・共働・共助の気持ちで会員・事務局の皆様のご指導と、ご協力を仰ぎ地域班の活動に努めたいと思います。

津ノ井班 浅田 章



私は、ボランティア活動を市や県でやらせていただきました。このたび

縁あって地域班班長を引き受けることになりました。不安はありましたが先輩班長、世話人の方々の指導のもと何とか動き始めました。最初の班会で色々な人の意見を聞き多くの知恵を組み合わすことで色んな発想が出てくることを発見しました。一人一人の意見を大切に前進し、センターの発展と地域の向上に役立てるよう行動しますので、よろしくお願いたします。

美保班 山本勝彦



私はこのたび美保班の班長になりました。どうぞよろしくお願いたします。

美和班 岸本秀正



草刈・除草班の会員になって4年がたったところで、やっと仕事の段取りや草刈り作業の要領がわかっ

てきました。他の業種のことなどまだわからないことが多くあります。新米会員ですが、皆さんのご協力をいただき微力ながら、精一杯お世話をさせていたただこうと思っております。どうぞよろしくお願いたします。

湖山南班 六浦忠雄



班長さんが体調を崩されましたので、ピンチヒッターとして出てきました。湖山南班はとても明るく楽しいチームです。協力員さん、また、班会員皆さんの協力を得、知恵をいただきながら、センターとの繋がり的大役を果たして行けたらと思います。よろしくお願いたします。

河原班 森田幹雄



剪定班、ゴミ袋保管等業務でお世話になっております。河原班には、

河原・国英・散岐・八上・西郷等と分散しておりますが、現在の会員は22名です。早速6月3日には

用瀬班 岸田輝男



鳥取市立讚岐小学校の草刈り・剪定ボランティア活動を実施、12名の参加をいただきよろこんでいるところです。10月(地域班合同ボランティア)には、鳥取市立河原第一小学校を予定。今後も河原地区に貢献できるように、ボランティア活動をして行きます。また会員相互の親睦と、用瀬班とも連携し、温泉旅行等も計画しております。河原班を活性化するように、任期中(2年間)頑張つて参りますので、会員の皆様のご協力をよろしくお願いたします。

用瀬取次所は、駅舎の中にあり全国的にも珍しいと言われ、会員の皆様を始め地域の方々が集まり易い場所となつていきたいと思つています。時にシルバーは、お客様と直接お話しをし、注文をお願いする仕事です。地域に合った場所としてシルバーの良さを発揮し、地元の皆様に愛されるシルバーにしていききたいと思つている次第です。

シルバーではこんな仕事しています

手作り作品の仲間

募集中!

徳田 邦子

会員のみなさん こんにちは！
最初、手作り作品と聞かれたときうまく・きれいに作らなければ
と思われ、尻込みされていたので
はないでしょうか？
そんなことはまったくありません



△橋谿神社楽座楽市出店

ん。針・糸そしてミシンを使わ
なかった人はいらっしやらないは
ず。きれいな(丁寧)に、寸法取り、
心をこめてきちんと縫えばどなた
にでも出来る仕事です。最初から
上手に出来る人はいません。ひと
つ、またひとつ、作っているうち
に自分のものが増えていきます。

会員の皆さん一度見学にいらっ
しゃいませんか。メンバーが色々
アドバイスいたします。現在、着
物・帯等でベスト・袋物(円形)
等々リサイクルしております。
皆さんのお越しを心よりお待ち
しております。

◆活動日

毎週金曜日

午後1時～4時頃

シルバーワークプラザとっとり

作品はお袋市等のイベントに出
店しております。



福祉・家事援助班

有田 勝子

私達、子育て支援
は22年度より会員約
30名によって「ここ
にこ広場」と銘うつ
て、月1回0才～3
才のお子さんとその
家族の方に、私達しい
じとばあばが昔遊ん
だ手遊びとか、わら
べ唄等々提供したり、
時には子育ての悩み
を聞いたり、逆に私
達も若いお母さんか
ら学んだりします。
今年度もスタートし
ました。13～15組の
親子さんが参加され
ています。私はいつも
自分も一緒に楽しも
うという思いで続け



△とりぎん文化会館での「七夕まつり」

ています。
「ここにこ広場」を利用のお母
さんより仕事として来てほしいと
連絡もあり子育て支援事業も、少
しずつ広がってきています。とっ
ても楽しく、仕事をさせていただ
いています。
大勢の、じいじとばあばの参加
を待っています。

会員互助会解散承認

16年の活動に幕を引く

第17回会員互助会通常総会が3月31日、さざんか会館にて木島理事長臨席を得て開催されました。

議長に田淵精一郎会員を選出し議事に入り、第1号議案「平成22年度事業報告及び収支決算」が承認、続いて第2号議案「会員互助会解散について」提案があり満場一致で承認されました。

議事終了後会長以下全役員が壇上に整列し、会員皆様の長い間のご協力、ご支援に謝意を表し閉会しました。



会員互助会役員

博	康子	弘	邦彦	徳	富男	春	純子	彦	憲
岡	野	根	田	本	保	口	大	佐	木
西	徳	山	久	山	原	大	佐	木	山
長	計	事	事	事	事	事	事	事	代表
会	会	務	幹	幹	幹	監	監	センター	
副	副	庶	幹	幹	幹	監	監	代表	

役員の皆様ご苦労様でした。



△役員を代表して岡野会長がお礼のあいさつをする



△会員互助会最後の総会となり熱心に聴き入る会員の皆さん



△研修旅行



△年末懇親会



△グラウンドゴルフ大会

このたびの東日本大震災により被災された方々に、心からお見舞い申し上げます。被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

コミュニケーション 研修会に参加して

駐輪場班

中村正一

高塚先生（鳥取大学医学部准教授）が学校、医療、地域などで培われた相手の立場にたったやりとりでの簡潔・明瞭で理解しやすい講話は、非常に新鮮であり、興味をそそられた。

特に、我々聴く側と伝える側と



△ユーモア溢れる研修会

の立場の違いも考えたやりとりや、判りあう教え方は、「コミュニケーション」そのものではないかと感じた。

一円玉の大きさや、上下に三角3つ等の記載は、みんな色々な感じかたや見方があることがよくわかり、普段から「関心を持つ（そばにいる人）」「みる（違いに気づく）」「きく」「伝える」ことの大切さを教えられた。

今回、教えられた「コミュニケーション」の大切さを肝に銘じ「お客様から親しみを持たれる自転車駐輪場」づくりを目標に利用者サービスの向上に努めて参ります。

福祉・家事援助班

小塩幸子

家事援助班は、4月の研修で全国的に活躍されている鳥取大学医学部准教授高塚人志先生に「心から人と真剣に向き合うことの大切

さ」について話を聞きました。

人は誰でもコミュニケーションがうまくできれば楽しく生き生きと生活できるように思います。しかし私にとって簡単ではありません。先生のお話を聞いて思ったこと、感じたこと、反省したことを振り返ってみました。まず相手を大切に關心を持って、目と目を合わせ聞くこと、伝えることが大切である。家庭でも地域でも職場でも人間関係がうまくいけば、とても楽しいものです。そこで先生が話された中での一つを取ってみますと、人の身になって聞き納得し喜んでもらえるか、それはちょっとした言葉かけ、笑顔その人に添って和合しコミュニケーションをとっていけば、皆が輝き人と繋がり毎日を楽しく過ごせるようになるひとつであると思えました。

センターでは、高齢者が就業する上で必要な技能や知識を習得するための講習会や研修会を開催しています。

会員の皆様も研修会・講習会へは積極的にご参加をお願いいたします。

入会説明会

健康で働く意欲のある高齢者を募集しています。

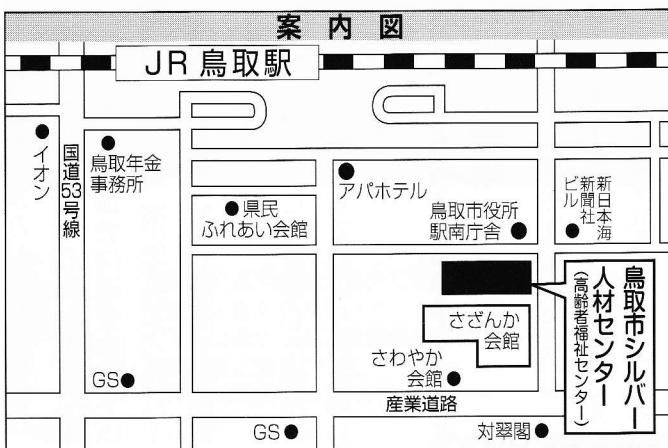
市内在住の方で60歳以上の入会希望の方は入会説明会にご参加ください。

・日時 毎月第2・4 火曜日

午後2時より

・場所 鳥取市シルバー人材センター

（鳥取市富安2丁目104-1）
高齢者福祉センター内



事務局インフォメーション

鳥取県公益認定等 審議会の結果出る！

平成20年12月1日に施行された「公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律」等により、当センターは、昨年度開催された第29回通常総会において公益社団法人への移行を目指す承認を得ました。

以後事務局では、公益認定申請に向けて鳥取県公益法人・団体指導課及びシルバー人材センターの直接の担当課である鳥取県商工労働部雇用就業支援室の両課と度重なる協議を行い、今年3月30日電子申請による申請書類の提出が完了しました。6月9日に開催された鳥取県公益認定等審議会に諮られ、当センターは公益社団法人移行認定基準に適合するとの審査決定ができました。今後は、鳥取県知事より認定され、認定の日から2週間以内に公益社団法人としての登記を行うこととなります。

最近の内閣府からの情報では、

「法人の希望する登記の日がある場合には、認定日を調整することで希望に添えるよう対応する」とありますので、移行登記日は、今後、鳥取県の方針を確認した上で、理事会で協議して決定していくこととなります。

お願い

お問い合わせの多い仕事の依頼にこたえるため会員の皆様へ

超高齢社会となり、市民の皆様からセンターにお願いしたいという仕事も多様化してきています。そこで、センターでは、市民の皆様への要望に応えることができるよう、会員情報の把握に努めることとしました。

左記業務等でああなたの豊富な経験を生かすことができる仕事がありましたら、是非事務局までお知らせください。お待ちしております。

◆ 水稲・畑作栽培関係業務

- ・ 糶まき
- ・ 苗箱運搬
- ・ 田植え

- ・ 稲刈り
 - ・ 耕運機を使った仕事
 - ・ トラクターの操作
 - ・ 施肥作業
 - ・ 農作物の収穫作業
 - ・ 籾乾燥
 - ・ 畑の畝立て
 - ・ 牛の餌やり
 - ・ 果樹園の棚作り
 - ・ 梨の袋かけ
- ◆ その他の作業
- ・ しめ飾りの制作
 - ・ 餅つき
 - ・ ちまきづくり
 - ・ 包丁研ぎ
 - ・ 犬の散歩
 - ・ 外国語通訳(日常会話程度)

震災復興義援金のお礼

去る、3月11日に発生しました東日本大震災により、東北・関東地方の方々が大きな被害を受けられ、多くの方が不安な避難生活を強いられております。

特に被害が甚大な岩手県・宮城県及び福島県のシルバー人材センターにおいては、事務所が消滅したり、多くの役員や会員が犠牲となりました。

全シ協の呼びかけに賛同し、当センター役員・会員の皆様に、被災された仲間への復興義援金をお願いしたところ、584名の方々にご協力をいただき、総額26万4千円もの義援金が集まりました。

皆様からお預かりした義援金は、4月26日に(社)全国シルバー人材センター事業協会に送金させていただきました。被災されたシルバー関係者の救済活動や復興支援のために活用されます。

「ご協力をいただきました皆様に紙面をお借りして心よりお礼申し上げます。」

編集後記

東日本大震災に依る被災者のお一人で89歳の方がテレビの取材にこたえて「東北は必ず立ち直ります」と力強いお言葉を云っておられたのを聞き私のほうが色々なことを教えられました。

何事にも最後の最後迄諦めてしまつては、その方に申し訳ないな、と。我々シルバー会員も年齢のせいにならずどうか気概を以って仕事に向かっでいきましよう。今年もまた酷暑でしようか、それとも冷夏でしょうか？この夏を乗り切る会員お一人お一人のご奮闘を祈ります。 M 生

表紙写真

今注目をおびる新エネルギー、鳥取市内どこからでも見える

風力発電所